

## 教育支援センター「ほっと東海」の状況について

### 1 通級者数（9月2日現在入級手続きを終えている者）

教 室	小学生	中 1	中 2	中 3	計
横須賀教室 武田 基二（教育相談員） 大野 明子（教科指導員） 八木 真実（スクールサポーター）	4年・・・1 5年・・・1 6年・・・2	3	10	12	29
上野公民館 深谷 公子（教育相談員） 森田真紀子（教科指導員） 坂井 修（スクールサポーター）	3年・・・1 4年・・・1 5年・・・1 6年・・・1	3	5	1	13
平洲中学校教室 田島 一朗（教育相談員） 早川由香里（教科指導員） 鈴木 陽美（スクールサポーター）	4年・・・1 6年・・・1	1	3	0	6

### 2 「ほっと東海」の日課

#### (1) 横須賀教室（火～土）

9:10～ 9:45 登校・準備（読書など）  
 9:50～ 9:55 朝の会（体操・連絡）  
 10:00～10:40 学習①  
 10:50～11:30 学習②  
 11:30～12:00 コミュニケーションタイム  
 12:00～13:00 昼食・休憩  
 13:00～13:40 学習③  
 13:50～14:30 学習④  
 14:30～14:55 コミュニケーションタイム  
 14:55～ 清掃・帰りの会  
 15:00 下校

#### (2) 上野公民館教室（火～土）

9:10～ 9:45 登校・準備（読書など）  
 9:50～ 9:55 朝の会（ストレッチ・連絡）  
 10:00～10:40 学習①  
 10:50～11:30 学習②  
 11:30～12:00 コミュニケーションタイム  
 12:00～13:00 昼食・休憩  
 13:00～13:40 学習③  
 13:50～14:30 学習④  
 14:30～14:50 コミュニケーションタイム  
 14:55～ 清掃・帰りの会  
 15:00 下校

#### (3) 平洲中学校教室（月～金）

9:10～ 9:45 登校・準備（読書など）  
 9:45～ 朝の会（連絡）  
 9:50～10:40 学習①  
 10:50～11:40 学習②  
 11:50～12:20 コミュニケーションタイム  
 12:20～12:40 昼食・休憩  
 12:40～13:10 スポーツタイム  
 13:10～13:35 休憩  
 13:35～14:25 学習③  
 14:25～14:50 コミュニケーションタイム  
 14:55～ 清掃・帰りの会  
 15:00 下校

### 3 学習について

- ・個別指導を基本とする。基礎学習をしながら、在学年の学習内容にせまる。
- ・教科書・問題集・資料集などは、個人のものを使用することを基本とする。

### 4 主な行事

#### (1) ねらい

- ・諸活動への意欲を高め、自ら進んで活動を楽しむ気持ちを高める。
- ・3教室の交流を図り、人と関わることの意義に気付かせ、集団の一員としての自覚を高める。又、社会見学や自然との触れ合いを通して、豊かな心を育む。

#### (2) 校外学習

- ・第1回 7月 3日(水) リニア鉄道館・ガスエネルギー館
- ・第2回 11月27日(水) ミツカンミュージアム・半田空の科学館  
マーキュリールーム見学・交流

- (3) 青空教室 実施日 9月14日(土)～9月16日(月・祝)  
実施場所 国立若狭湾青少年自然の家(福井県小浜市)

#### (4) 交流活動

- ・会食会、クリスマス会、卒業生を祝う会(7月、12月、2月)
- ・スポーツ大会(毎月第1木曜日)・福祉実践教室(11月)
- ・みかん狩り(11月頃) ・出会いの教室(2月)

#### (5) その他

- ・各教室における文化活動(ALT<sup>⑩</sup>・絵画・習字・ギター演奏・読み聞かせ(ブックトーク)・干支作り・「安全安心な生活」講座・作業活動等)
- ・東海市校長会進路研究部会主催の「子どもの自立と未来を語る会」への参加
- ・保護者懇談会(学期に1度)
- ・教育相談員の学校訪問(市内小中学校へ教育相談員が出かけ、不登校児童生徒についての情報交換)
- ・他市町の教育支援センターの見学、交流

### 5 通室の状況・一日の活動

#### 【横須賀教室】

- ・昨年度とほぼ同じペースで見学や体験者が多く、一日の通級生の数も増えている。
- ・午前の通級生は1～2時間の学習時間で帰宅することが多い。ただ、保護者や本人と相談したり、声をかけたりすることによって少しずつではあるが、滞在時間が延びたり通級回数が増えたりする児童生徒もいる。
- ・人(異学校・異学年・大人)との交流の場(卓球やゲーム等)を通して、コミュニケーション能力を養っている。
- ・中学校3年生の生徒には、進路を見据えた学習に取り組んでいる。(過去問、早めの面接、作文指導など)
- ・通級生の学力などを考慮して、学習の支援を行っている。

- ・学校や家庭と「ほっと東海」との連携を密に図るようにしている。
- ・学校行事に参加できるように、学校と連携を図りながら声かけをしている。
- ・「ほっとプラザ」や「ケアラズカフェ」と交流を図っている。

#### 【上野公民館教室】

- ・昨年度も入級していた通級生は、在室時間が長くなってきた。しかし、相変わらず記名のみを通級や教室で学習することができない通級生も数名いる。
- ・個別のニーズに応じた学習支援を受けることで、落ち着いて学習ができています。
- ・学校でテストを受けることができる生徒が多く、テスト前には集中してテスト勉強に取り組んでいる。
- ・コミュニケーションタイムでは、異年齢集団で卓球やカード遊びをして楽しく交流し、コミュニケーションをとることができている。女子は手芸を好み、小物作りや刺繍などを楽しむこともある。
- ・校外学習や会食会など、「ほっと東海」の行事に参加できる通級生が多い。
- ・学校との連携を密にし、通級生の状況に応じて学校行事や得意な授業への参加を促すなどの登校支援を行っている。

#### 【平洲中学校教室】

- ・決まった時間に来る児童生徒が多い。
- ・通級生自身で学習教材を準備し、目標をもって熱心に学習に取り組んでいる。
- ・平洲中学校区以外の児童生徒の入級はない。（9月2日現在）
- ・絵や小説を書いたりすることが得意な生徒が多い。
- ・カードゲームをお互いに紹介しあいながら、異学年の児童生徒とも楽しくできている。
- ・コミュニケーションタイムのカードゲーム等を通して、コミュニケーション能力が少しずつ養われている。
- ・学校との連携を密にし、通級生の状況に応じて行事や得意な授業への参加、テスト受験を促し、登校支援を行っている。